

開放的な気分にご用心

この時期は日没が遅くなり、開放的な気分になる一方で、犯罪が増加する時期でもあります。今回の地域安全ニュースでは、夏の注意点を踏まえた防犯対策などをご紹介します。

■窓の開放時、不在時の防犯

- ▶たとえ2階であっても「物置」などを足場に侵入されるケースがあります。外出中はもちろん、就寝中や入浴中も必ず施錠する習慣を付けましょう。
- ▶窓を開けて換気をする場合は、サッシ用の補助鍵などを取り付け、一定以上開放しないように制限することが有効です。
- ▶連休などで家を空ける際は、新聞の配達を止めたり、郵便受けを整理しておくことで「不在」を悟られにくくなり、防犯につながります。

■屋外、レジャーでの防犯

▶車上ねらい、部品ねらい

観光地やキャンプ場、海水浴場などの駐車場で「短時間だから」と施錠せずに車から離れるのはやめましょう。また、車内にカバンや貴重品などを置いたままにしないことが最大の防犯となります。

▶「ながらスマホ」などの危険性

夏は夜間でも歩きやすい気候ですが、スマートフォンやイヤホンを使用していると、周囲への注意力が著しく低下します。

「歩きながらのスマートフォン使用はしない」「人通りの少ない道では、定期的に後方を確認する」などを意識しましょう。



■地域で取り組む防犯

ジョギングや散歩をしながら地域の様子に気を配ったり、ドライブレコーダーを搭載した車で地域を走行したりすることは、地域の「見守り活動」の1つです。

「地域の目」の存在を示すことで、犯罪の抑止にもつながります。安全安心なまちづくりのため、地域全体で防犯意識を高めていきましょう。



不審者や不審車両を見かけたら

警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 35 0110

追分駐在所 ☎ 25 2003

安平駐在所 ☎ 23 2339

早来駐在所 ☎ 22 2030

遠浅駐在所 ☎ 22 2211

役場総務課 ☎ 22 2511